第三十六条の次に次の一条を加える。

第三十六条の二　退職給付に係る負債は、固定負債に属するものとする。

第三十八条第一項中「第五号」を「第五号及び第六号」に改め、第七号を第八号とし、第六号を第七号とし、第五号の次に次の一号を加える。

六　退職給付に係る負債

第三十八条第四項中「第一項第七号」を「第一項第八号」に改める。

第四十三条の二第一項に次の一号を加える。

五　退職給付に係る調整累計額

第五十五条第二項中「主要な費目とは、」の下に「退職給付費用及び」を、「引当金繰入額（」の下に「これらの費目のうち」を加え、「及びこれ以外」を「並びにこれら以外」に改める。

第六十九条の五第一項に次の一号を加える。

四　退職給付に係る調整額

附則第二項に次のただし書を加える。

ただし、この規則又は一般に公正妥当と認められる企業会計の基準の規定により、当連結財務諸表の用語、様式及び作成方法を前連結財務諸表に適用していない場合には、この限りでない。

様式第四号中

「長期貸付金（純額）　×××　×××
繰延税金資産　×××　×××」

を

「長期貸付金（純額）　×××　×××
退職給付に係る資産　×××　×××
繰延税金資産　×××　×××」

に、「製品保証引当金　…………　×××　×××
…　×××　×××」

を「××引当金　×××　×××
…
×××　×××　×××」

に、「退職給付引当金　…………　×××
×××　×××」

を「××引当金　×××　×××
退職給付に係る負債　×××　×××」

に、「為替換算調整勘定　×××　×××」

を「為替換算調整勘定　×××　×××
退職給付に係る調整累計額　×××　×××」

に改める。

様式第五号の二中「為替換算調整勘定　×××　×××
×××　×××」

を「為替換算調整勘定　×××　×××
退職給付に係る調整額　×××　×××」

に改める。

様式第六号中

「為替換算調整勘定
当期首残高　×××　×××
当期変動額
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）　×××　×××
当期変動額合計　×××　×××
当期末残高　×××　×××」

を

「為替換算調整勘定
当期首残高　×××　×××
当期変動額
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）　×××　×××
当期変動額合計　×××　×××
当期末残高　×××　×××
退職給付に係る調整累計額
当期首残高　×××　×××
当期変動額
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）　×××　×××
当期変動額合計　×××　×××
当期末残高　×××　×××」

に改める。

（中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部改正）

第三条　中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成十一年大蔵省令第二十四号）の一部を次のように改正する。

第十条第五項中第八号を第九号とし、第四号から第七号までを一号ずつ繰り下げ、第三号の次に次の一号を加える。

四　退職給付に係る会計処理の方法

第二十四条中「連結会社」と」の下に「、財務諸表等規則第三十一条第四号中「前払年金費用」とあるのは「退職給付に係る資産」と」を加える。

第三十七条の次に次の一条を加える。

第三十七条の二　連結財務諸表規則第三十六条の二の規定は、固定負債の範囲について準用する。

第三十九条第一項中「第四号」を「第四号及び第五号」に改め、第六号を第七号とし、第五号を第六号とし、第四号の次に次の一号を加える。

五　退職給付に係る負債

第三十九条第四項中「第一項第六号」を「第一項第七号」に改める。

第五十六条第二項中「主要な費目とは、」の下に「退職給付費用及び」を、「引当金繰入額（」の下に「これらの費目のうち」を加え、「及びこれ以外」を「並びにこれら以外」に改める。

様式第四号中

「リース債務　×××　×××
引当金　×××　×××」

を

「リース債務　×××　×××
引当金　×××　×××
退職給付に係る負債　×××　×××」

に、「為替換算調整勘定　×××　×××」

を

「為替換算調整勘定　×××　×××
退職給付に係る調整累計額　×××　×××」

に改める。

様式第五号の二中「為替換算調整勘定　×××　×××
×××　×××」

を

「為替換算調整勘定　×××　×××
退職給付に係る調整額　×××　×××」

に改める。